

平成22年6月4日

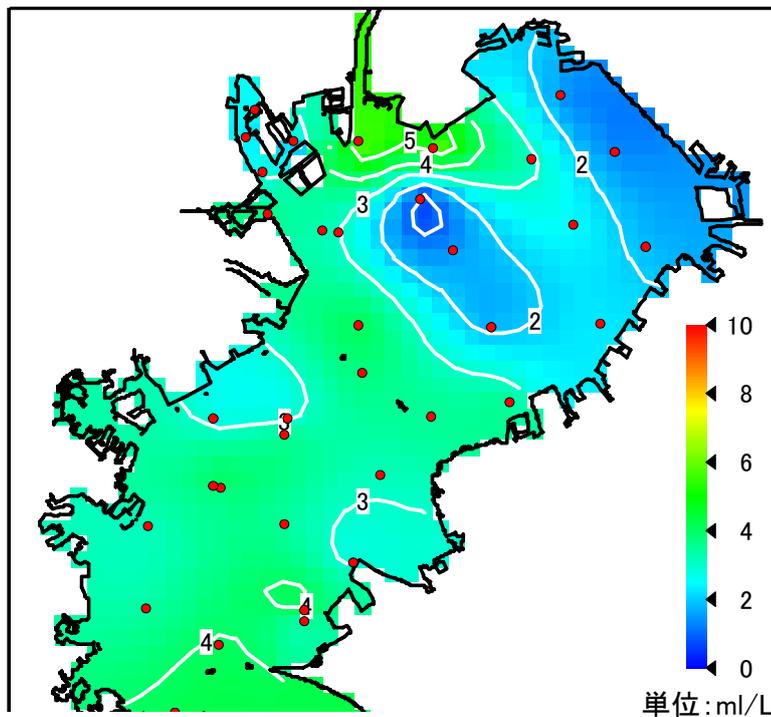
貧酸素水塊速報 (2010年)

【発行】 千葉県水産総合研究センター 千葉県農林水産技術会議
 【協力】 ○ 神奈川県水産技術センター ○ 内湾底びき網研究会連合会
 千葉県環境研究センター ○ 東京都環境局
 第三管区海上保安本部 ○ 千葉灯標モニタリングポスト
 国立環境研究所
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成22年6月1日観測結果

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。

前回(5月18日)よりさらに底層の貧酸素化が強まり、内湾北部では広範囲にわたって貧酸素水塊が見られました。今後さらに貧酸素化が強まると、同域では次第に魚類や貝類が減っていくと思われるので、漁場選択にあたって注意が必要です。



底層の溶存酸素量分布

酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
10%	1.0ml/L	
	0.5ml/L	